

上京中だより

【6月号】

校訓 人・もの・ときを大切に

学校教育目標 「自立・貢献・夢づくり」

～豊かな心とたくましく生きる力を備え、社会に貢献する夢や希望をもって、
未来を切り拓く生徒の育成～

む げん 夢 現

緊急事態宣言が発出されてから1か月余り、5月は授業の形態に制限がかかりグループ学習や発声がある授業内容ができなくなり、さらに、6月20日まで緊急事態宣言が再延長されました。部活動に入っている人にとっては活動中止が長引き、単調な学校生活になってしまったのではないか。

また、新年度スタートから2か月が過ぎ、ずいぶんと慣れが出てきて気分が緩んできた人もいると思います。その上今年は、例年よりも早い梅雨入りとなり、雨の日は気持ちも沈みがちになってしまいます。

そんな時だからこそ、しっかり自分と向き合い、じっくり今後に向けての反省や課題を見出し、次のステップに向けて力を蓄えてほしいと思います。目標・夢実現に向けての「自分磨き」の期間であると考えましょう。

さて、渋沢栄一さんを知っていますか？現在、NHKの大河ドラマ「青天を衝け」の主人公で、2024年から使われる1万円札の肖像画になる人物です。彼は、江戸時代から明治時代にかけて新しい社会へと変化する激動の時代を生き、近代日本の産業・経済を成長させた方です。その彼が、「夢七訓」という言葉を残しています。

「夢七訓」

夢なき者は理想なし

(夢がないということは、理想がなく)

理想なき者は信念なし

(理想がないということは、信念もない)

信念なき者は計画なし

(信念がなければ、計画もたてられず)

計画なき者は実行なし

(計画がないのだから、実行できるはずがない)

実行なき者は成果なし

(実行することができなければ、成果などでない)

成果なき者は幸福なし

(成果がでなければ、充実感・満足感は得られない)

ゆえに幸福を求む者は夢なかるべからず

(幸せな気持ちを感じたければ、夢を持つことである)

渋沢栄一は、「夢が人生をつくる」と我々に伝えてくれています。

コロナ禍の中、またこれから歩んでいく日々の中でも、困難な状況に直面し、なかなか前へ進めないことがあると思います。そのような時でも、自分を見失わず、夢をもつことが大切なのではないでしょうか。強い信念と希望をもって一步一歩前へ進んでいきましょう。

明日から6月が始まります。緊急事態宣言は再延長になりましたが、部活動については、制限（校内2時間等）はあるものの再開することが決定しました！部活動に入っている人にはうれしいことですね。生活リズムが乱れがちだった人、気持ちが沈んでいた人、目標を見失っていた人・・・どうかすこしずつ体と心を「馴らし運転」しつつ、練習・取組に打ち込んで放課後の時間を充実したものにしてください。

特に、運動部活動の皆さん、12・13日開催の陸上競技部を皮切りに始まる夏季大会に向けて、「熱い夏」が繰り広げられるよう頑張ってください。コロナ感染防止と熱中症防止の両方の対策は大変ですが、注意を払って練習に励んでください。

5月の行事いろいろ

土曜学習会

15日（土）に、1学期中間テストに向けての学習会が行われました。3学年合わせて約90名の参加者がありました。今回は緊急事態宣言中ということで、外出を控える時ではありましたが、多くの生徒の希望と先生方の感染防止を講じて実施したいという熱意から、自分の教室・座席で分散して行うこととしました。

自分なりに計画立てて持参した学習教材に黙々と取り組み、時にはわからないところを先生に教えてもらいながら、学習に励んでいました。

たった2時間の学習時間でしたが、学習会での自学自習の姿勢が家庭学習でも習慣になることを願っています。



3年生進路保護者説明会

19日（水）に、3年生とその保護者の方々を対象に進路保護者会を行いました。当初の予定では体育館で行う計画でしたが、緊急事態宣言発出中ということでZOOMでの開催に変更しました。3年生の皆さんには、少しでも早い時期から、自分の進路について具体的に考える機会にしてもらおうと、日程の延期や中止をせず行うことになりました。保護者の皆様には、お手数をおかけいたしましたが、多数ご参加いただきありがとうございました。

当日は、京都府立北稜高等学校、京都先端科学大学附属高等学校（旧 京都学園高等学校）の先生方から、各校の特徴ある授業や取組の様子をお聞きし、公立・私立の違いについてもお話しいただきました。

それぞれの先生からは、次のような話がありました。

「自分の適性を見抜き伸ばす。そして、何に向いているか、何になりたいか、何を極めたいかを考えてほしい。」

「自分一人の力だけでは、進学について考えることは難しい。大切な人、親や教師、友人とたくさん話をしてほしい。」

3年生の皆さんはもちろんですが、1・2年生の皆さんも、将来なりたい自分を思い描き、自分に合う道を探すことから始めてほしいと思います。



1学期中間テスト

20日（木）・21日（金）には、中間テストがありました。1年生にとっては中学校初めての定期テストとなりました。

みなさん、結果はどうだったでしょうか？返却の時、クラスをのぞくと、「やったー！〇〇点だった！」という歓喜の声や答案用紙をのぞき込み静かに座る様子などさまざまな反応が見られました。平均点はあくまで目安として、「自分は何ができなかったのか」「自分はどのような問題傾向に弱いのか」など、結果を分析し、どのようにすれば克服できるのか、次回のテストに向けて勉強方法の工夫を試みてください。



生徒総会にむけた議案書討議

6月にある生徒総会にむけての議案書について、24日（月）に評議・専門員会で段取りについて確認し、26日（水）にクラスで討議し質問や要望を出し合いました。クラスでは、評議委員がリードして、学校をより良くするための意見をまとめてくれていました。



校内美化活動

28日（金）に、グラウンドの石拾いや側溝の清掃、校舎周辺の草引きなどの美化活動を、3学年全員で力を合わせて行いました。ここ数年は、雨天やコロナ禍で行うことができず、今年も前日の大雨で実施できるか心配しましたが、当日は晴れてグラウンドの雨水も引き、草引きには最適のコンディションとなりました。

一列になり黙々とグラウンドの石拾いをする1年生,
「いやあ、虫が出たあ。」と言いながら草引きをする2年生に
微笑ましく感じ、そして側溝にたまつた砂をスコップですくい
出してくれる3年生にたくましさを感じました。

短い時間でしたが、頑張ってくれた皆さんのおかげで校内は
美しくなりました。

お疲れさまでした。ありがとう！



令和3年度6月行事予定

京都市立上京中学校